

議案等の審議結果 <span style="float: right;">(敬称略)</span>								
《平成26年 第4回 市議会定例会》								
	議案番号	件名	結果		議案番号	件名	結果	
議員提案	意見書案 4	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充等を求める意見書について	可決	市長提案	報告 25	市長専決処分事項報告について (大沼田町地内で発生した交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告)	受理	
	決議案 1	足利市議会議員選挙に関する決議について	決議		報告 26	市長専決処分事項報告について (西砂原後町地内で発生した交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告)	受理	
	決定案 6	人権擁護委員候補者の推薦に関する意見答申について 【家富町 中村 正子】	決定	請願	請願 2	集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を求める意見書採択に関する請願 請願者 集団的自衛権行使容認の撤回を求める会 代表 岡村賢治 ほか4名 紹介議員 尾関 栄子	不採択	
市長提案	68	市長専決処分事項承認について (衆議院議員総選挙の執行経費に係る平成26年度足利市一般会計補正予算(第4号)に関する専決処分)	可決		質疑	議案第69号	足利市職員の給与に関する条例等の改正について 尾関 栄子 議員	
	69	足利市職員の給与に関する条例等の改正について	可決					
	70	平成26年度足利市一般会計補正予算(第5号)について	可決	討論	議案第71号	平成26年度足利市一般会計補正予算(第6号)について (反対) 尾関 栄子 議員 (賛成) 西田 智男 議員		
	71	平成26年度足利市一般会計補正予算(第6号)について	可決					
	72	平成26年度足利市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)について	可決			請願第2号	集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を求める意見書採択に関する請願 (採択) 尾関 栄子 議員 吉田 晴信 議員 (不採択) 中山 富夫 議員 中島由美子 議員 平塚 茂 議員	
	73	足利市国民健康保険条例の改正について	可決					
	74	史跡足利学校施設整備基金条例の制定について	可決					
	75	工事請負契約の変更について (道整備交付金事業 市道鹿島山下通り道路改良工事)	可決					
報告 24	市長専決処分事項報告について (足利市総合運動場の管理瑕疵による事故に係る和解及び損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告)	受理						

## 議案に対する議決状況等

今議会では、下記の2件が起立表決により議決され、他の議案は全会一致で可決されました。

議員名 \ 議案名		議員名																										
		賛成	反対	杉田光	金子美	小林明	小林浩	横山育	吉田信	富永悦	大島綾	栗原収	荻原久	柳原一	塩田等	中島由	小林美	渡辺克	尾関栄	黒川男	中山夫	河内雄	西田智	藤生智	平塚茂	常塚登	石川博	
議案第71号	平成26年度足利市一般会計補正予算(第6号)について	22:1		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-	○	○	○
請願第2号	集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を求める意見書採択に関する請願	8:15	●	●	○	○	●	○	●	●	●	●	●	○	●	○	●	○	●	●	○	○	●	-	●	○	●	

※賛成:○ 反対:● 議長(藤生智弘)は議決に加わりません。

## 意見書を可決し、関係行政庁に送付しました!

### ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充等を求める意見書

我が国においてウイルス性肝炎患者が350万人以上いると推定されており、B型肝炎及びC型肝炎に係る感染拡大については、国の法的責任が明確になっている。

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成は、現在、肝炎治療特別促進事業としてB型・C型肝炎ウイルスのインターフェロン治療とB型肝炎の核酸アナログ製剤治療を中心とする一定の抗ウイルス療法を対象に進められているため、医療費助成の対象から外れている患者が相当数に上る。特に、肝硬変・肝がん患者は高額に医療費を負担せざるを得ないだけでなく、就労不能等により、生活に困難を来している。

また、現在は肝硬変を中心とする肝疾患も身体障害者福祉法上の障がい認定（障がい者手帳）の対象とされているものの、医学上の認定基準がきわめて厳しいため、肝炎患者に対する生活支援の実効性を発揮していないとの指摘がなされているところである。

厚生労働省に対する「平成26年度予算要求に係る肝炎対策推進協議会意見書」において、肝硬変・肝がん患者を含む全ての肝炎医療に係る医療費助成制度を創設することが挙げられている。肝硬変・肝がん患者は、年間で約43,000人が亡くなっているという推計もあり、医療費助成を含む生活支援の実現は、一刻の猶予もない課題である。

よって、国においては、下記の事項を実現するよう強く要望する。

#### 記

- 1 ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設すること。
- 2 身体障害者福祉法上の肝臓機能障がいに係る身体障がい者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年12月19日

足利市議会

内閣総理大臣 }  
厚生労働大臣 } あて  
衆参両院議長 }

## 議会用語解説

### 意見書 (いけんしょ)

地方自治法第99条の規定に基づき、市議会が市の公益に関することについて、国会や国、県などの関係行政庁に対して提出する、議会の意思をまとめた文書のことです。

### 決議 (けつぎ)

意見書と同様に議会の意思を表明するものです。政治的効果を期待して、あるいは議会の意思を対外的に表明することが必要であるなどの理由でなされる法令に基づかない事実上の議会の意思決定のことです。

### 請願 (せいがん) ・ 陳情 (ちんじょう)

市政に関する事項について、市議会に要望や意見を文書で出すことができる制度です。

紹介議員のあるものを請願、ないものを陳情といいます。

